

(ア) (イ) どちらか正しいと思う方を選んでください

- 2013年に横浜市では市民の代表により「よこはま地震防災市民憲章」が作られました。この憲章の最初に書かれていることは次のどちらですか？
(ア) 『私たちの命は私たちが守る』
(イ) 『逃げるは恥だが役に立つ』
- 水道局では、災害時の給水所として、「災害用地下給水タンク」「配水池」「緊急給水栓」を整備しています。最寄りの「災害時給水所」はネットから検索できると聞いていますが次のどちらでしょう？
(ア) 「スイスイまっぷ」
(イ) 「ウォーキングまっぷ」

- 青葉区は、地盤が比較的しっかりしており、地震の被害は少ないと言われています。
(ア) 「家具転倒防止器具」をわざわざ取り付ける必要はない
(イ) 家具の転倒でケガしないよう、念の為「家具転倒防止器具」を取り付けます



- 「食料品・飲料水の備蓄」は、「最低3日分」、出来れば「一週間分」程度は準備したいものです。
(ア) 備蓄を順番に使いながら新たに買い足す「循環型備蓄（ローリングストック）」を取り入れるとよい
(イ) 必要に応じて、近くのコンビニエンスストア等で調達できる、備蓄は無駄



- 大規模災害の時、断水や配管の損傷等により、各家庭の水洗トイレは使用出来ません。あなたの世帯の「トイレ対策」は？
(ア) 1人1日5個×家族人数×1週間分の「トイレパック」を準備する
(イ) 防災拠点で借りるので、「トイレパック」は不要



- 地震だ!! 金沢区で震度5強、青葉区は震度4。青葉区内の「地域防災拠点」は開設される？
(ア) 青葉区内は震度5強以下なので、「地域防災拠点」を開設する必要はない
(イ) 横浜市内1箇所でも震度5強以上を観測した場合、すべての「地域防災拠点」は開設する

- 「地域防災拠点」とは、どんなところですか？
(ア) 家屋倒壊など、自宅で生活できない人が避難生活するところ、非常食や安否情報などの入手が可能
(イ) 熱や煙から生命・身体を守るために一時的に避難する場所

《裏面につづきます》



8. 大規模災害時の家族の「安否確認」の手段はどちらでしょう？
 (ア) 消費者情報も得られる『消費者ホットライン（188 いややん）』を活用する
 (イ) 『災害用伝言ダイヤル（171 いない）』を活用する
9. 大規模災害時、あなたのまちの、隣近所の助け合いに大切なことは？
 (ア) 個人情報・プライバシーの保護が大切。ご近所の安否確認は消防・警察に任せる
 (イ) 「自助」と「共助」が大切。先ず自身の安全確保。次に家族・隣近所の安否確認と救出救護を
10. 「寺家ふるさと村」は、市が尾駅から、鶴見川沿いを歩いてゆくことができますが、その距離は？
 (ア) 約5km
 (イ) 約42km



11. 資源循環局「ヨコハマ3R夢プラン」をご存知ですか？
 (ア) 「3R夢」は「スリム」と読みます。「一般廃棄物処理基本計画」のことです
 (イ) 「3R夢」は「ドリカム」と読む横浜の総合計画。「横浜に夢を、夢を現実に」を目指します
12. 平成27年市町村別の「平均寿命」は、青葉区は男性83.3歳、女性88.5歳でした
 (ア) 男性が長寿日本一
 (イ) 女性が長寿日本一



13. 「青葉区民防災必携」の防災マップにある「福祉避難所」とは？
 (ア) 高齢者や障害者などのうち、避難生活で特別な配慮が必要である人のための二次的な避難場所です
 (イ) 高齢者・障害者向けに開設される避難所で、抽選で入れる避難所です
14. 「こども食堂」ってどんなところ？
 (ア) 子どもがひとりでも来られ、見守る大人がいる、食事を中心にした子どもたちの居場所
 (イ) 子どもの食育カリキュラムの一環として、子どもによる子どもの為のレシピの普及を目指す活動拠点。そのシンボルは「シュウマイ」です



※ 「区民会議」をご存知ですか？

- ① 「自分たちの住むまちを、自分たちの手でよくしたい」という区民が、自主的・主体的に組織・運営する、市民相互の話し合いの場です。協働の理念のもと、青葉区役所が設置した団体です。区政推進課広報相談係が事務局を担います。
- ② 青葉区民会議は、現在12期目の活動中。自然・環境・防災・交通・健康・福祉・教育・まちづくりをテーマに部会に分かれ、活発に活動しています



ご協力、ありがとうございました。
 青葉区を、私たちの手で、より住みやすいまちに。
 一緒に活動しませんか。先ずは「青葉区民会議」の活動について検索を。